

実施校 妙高市立新井北小学校

学年・人数：4年生・27名

実施日：令和6年6月12日（水）

～もっと知ろう関川のこと～ 新井北小学校4年生が関川について学びました！

● 実施概要

日時：令和6年6月12日（水） 10:35～11:35

場所：新井北小学校 教室

参加者：新井北小学校4年生 27名

内容：1. 室内講座～プレゼンテーション資料を用いた関川の学習～

- ①日本の川の特徴（川の長さ、勾配、降水量等について）
- ②関川ってどんな川（名前の由来・川の長さ、勾配、深さ・流れる速さ等について）
- ③過去の水害（7.11水害など）
- ④治水の方法（河川整備・これからの治水について）
- ⑤水害に備えて（マイ・タイムラインの考え方、ハザードマップの活用、
浸水したら危険になる箇所）

2. 質問タイム

● 講座の様子



- ・過去の水害（平成7年7.11水害、平成25年9月台風18号洪水など）の様子や被害を減らすためどんな対策を進めてきたのかを学びました。
- ・妙高市内の関川は、洪水時の流れが速く河岸侵食により多くの被害が発生したこと、校区内の関川や矢代川でも堤防が決壊する大きな災害があったことを学びました。
- ・近年は気候変動により大雨の頻度が増え、洪水の規模も大きくなっていることから流域のみんなで「流域治水」に取り組んでいることも学びました。



生徒の皆さんより関川について質問を頂きました。
川の歴史や生き物に関する質問を多かったです。



学校の近くにも大雨や川のはん濫により浸水した場合、避難する際、危険になる箇所があることを学びました。

普段は危なくない箇所でも、浸水した水は濁っており下が見えず、蓋の無い水路などに落ちて流される危険があります。

川がはん濫する前に避難を完了することが大切です！

〔児童のみなさんからの質問と回答〕

Q1：川はいつからあるのですか？

A1：難しい質問ですが、陸地が出来て雨が降ったときからだと思います。雨が降るとその水は低い方に集まって一つの流れとなり、これらがまたいくつも集まって川になったと思います。

Q2：川にはどんな生き物がいますか？

A2：水の中には魚や水生生物が、陸の部分には陸上昆虫、両生類、は虫類や哺乳類、鳥もいます。

Q3：魚は、何種類いますか？

A3：令和元年度の河川水辺の国勢調査（魚類調査）では、56種確認されています。河口部には海の魚もいるので種類が多くなっています。